

Redmine3.4系でファーストテクノロジーによるパッチ31件採用

7月2日にリリースされたRedmine 3.4.0の開発に関わった人たちを集計しました。チケット作成者は100人、パッチを書いたのは36人で、ファーストテクノロジーの前田が書いたパッチは29件が採用されました。

また、3.4.0に盛り込まれた200件の変更・修正のうち90件は前田がリリースに含めることを決めています。前田による次期バージョンへのパッチの取り込みの決定は、3.3.0に続いて3.4.0でも1位でした。Redmineを改善するために、仕様や動作に問題がなさそうなパッチは積極的に次期バージョン等にセットするようにしています。

Redmine 3.2.0以降、近年のアップデートで盛り込まれる変更・修正件数が多めなのは前田の活動も若干寄与していると思われます。

Redmine 3.4.0は開発期間が1年と長かったこともあり、変更・修正の件数が200件という歴代3位の大型アップデートとなりました。変更・修正の多くは利用者によるチケット作成やパッチ投稿で支えられています。もっとたくさんの方が関わるようになってよと思っています。

 **【ブログ】 Redmineを作っている人々 (3.4.0編)**
<https://www.farend.co.jp/blog/2017/08/redmine-developers/>
<https://goo.gl/FRqac> (短縮URL)



対象バージョン: 3.4.0
Resolution: Fixed

説明
Ruby 2.4.0 was released on 25 Dec 2016.
0001-Ruby-2.4-Fixed-Fixnum-is-deprecated-warning-of-nokogiri.patch (1.7k)
0002-Ruby-2.4-Fixed-key-must-be-32-bytes-error-of-OpenSSL.patch (1.7k)
0003-Ruby-2.4-Fixed-Fixnum-is-deprecated-warning-in-Query.patch (2.1k)

関連するチケット
関連している Redmine - Defect-#25468: Redmine 3.3.2 db:migrate terminate with cryptic
コピー元 Redmine - Feature-#21668: Ruby 2.3 support

履歴
VVD VVD が6ヶ月前に更新
コピー元 Feature-#21668: Ruby 2.3 support を追加
Go MAEDA が6ヶ月前に更新
対象バージョンを Candidate for next major release にセット
Ruby on Rails 4.2.8 that is compatible with Ruby 2.4 will be released next week.
<http://weblog.rubyonrails.org/2017/2/10/Rails-4-2-8-rc1-has-been-released/>
If no regressions are found, expect the final release on Wednesday, February 1st, 2017.
Marius BALTEANU が6ヶ月前に更新
Rails 4.2.8 has been released.
<http://weblog.rubyonrails.org/2017/2/11/Rails-4-2-8-has-been-released/>
Toshi MARUYAMA が6ヶ月前に更新
Rails 4.2.8 on Ruby 2.4 tests fail.

チケット作成者
200 件のチケットのうち前田が 25 件でトップ

1. Go MAEDA	25
2. Jean-Philippe Lang	14
3. Marius BALTEANU	13
4. Jan Schulz-Hofen	10
5. Jens Kraemer	9
6. Jan Schulz-Hofen	9

パッチ作成者
オーナーの Jean-Philippe Lang 氏に次いで 2 位

1. Jean-Philippe Lang	71
2. Go MAEDA	29
3. Marius BALTEANU	23
4. Jan Schulz-Hofen	11
5. Jens Kraemer	11

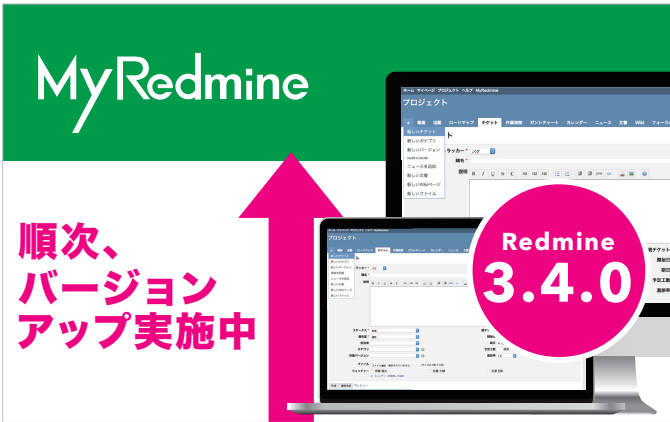
3.4.0に盛り込むパッチを決定した人々
盛り込む作業は公式サイトで Contributor として登録されている 17 人のユーザーのみ

1. Go MAEDA	90
2. Jean-Philippe Lang	59
3. Toshi MARUYAMA	45
4. Mischa The Evil	5
5. Jan Schulz-Hofen	1

Redmine公式サイトのチケット画面

Redmine3.4へ順次バージョンアップ実施

My Redmineウェブサイトより



7月2日に最新バージョンのRedmine 3.4.0がリリースされました。

当社サービス「My Redmine」においても最新のRedmine環境をご利用いただくため、下記日程でRedmine 3.4系へのバージョンアップ作業を2017年8月～9月の期間内で実施しております。

更新作業は順次実施するため、実施日はお客様により異なります。詳しい日程は実施日の一週間程度前にご担当者様へメールでお知らせいたします。(8月以降にお申し込みのお客様には、最新版である3.4をご利用頂いています。)

 **【My Redmine】 Redmine 3.4へのバージョンアップおよびサービス停止のお知らせ**
https://hosting.redmine.jp/news/2017/07/redmine-3_4_2-update/
<https://goo.gl/rTweQ> (短縮URL)

**My Redmine
はじめてのご成約で
「入門Redmine 第5版」
プレゼント中!**
弊社の前田が執筆しました。



【メッセージ】

My RedmineのWebサイトでは、現在7社の導入事例をご紹介しております。私はこれまで4社の企業様へ訪問し取材をさせていただきました。活用方法など参考になりまのでぜひご覧ください。



【サポート担当 石原】

石原の Redmine ワンポイントチェック

複数のチケットを右クリックでまとめて更新する

コンテキストメニューを使うと複数チケットをまとめて更新できます。



ステータスのほか担当者などをまとめて更新したいときにも便利です！



チケット一覧画面で、「Ctrlキー (Windows) / ⌘キー (Mac)」を押しながらチケットのリンクでないところをクリックすると複数のチケットを選択できます。右クリックし表示されたコンテキストメニューから更新できます。

また、左端のチェックボックスにチェックを入れることでも複数のチケットを選択できます。

チケット操作の効率がアップするのでぜひ活用してみてください。

※コンテキストメニューに表示されない項目は「編集」をクリックすると更新できます。

導入事例 株式会社JALインフォテック様

My Redmineウェブサイトより



JALグループを支えるITソリューションを提供されている株式会社JALインフォテック様(本社:東京都)にお話を伺いました。JALグループのソリューションを担う一方、JALの業務で培われた技術力をもとにグループ以外のお客様のシステム開発も受託されています。

同社では、受託したシステムの開発や維持保守にMy Redmineを利用されています。不具合や障害などのインシデント管理を、すべてメールで管理するのは齟齬が発生したりする可能性があるため、お客様との情報共有にはクラウドサービスを利用することが最適だと感じていらっしゃいます。

このほかMy Redmineのウェブサイトでは、導入事例をご紹介しますので、どうぞご覧ください。



【My Redmine】My Redmine 導入事例

<https://hosting.redmine.jp/casestudy/jalinfotec/>
<https://goo.gl/VNtYNw> (短縮URL)

導入事例 株式会社カイカ様

My Redmineウェブサイトより



株式会社カイカ様(本社:東京都)は、金融、証券、Eコマース等のシステム開発を行う企業様です。金融関連分野の豊富な開発の経験を活かし、フィンテック市場にも参入され積極的な投資や開発が行われています。

同社では「My Redmine」をプロジェクト管理のために導入されましたが、社内の技術教育にも利用できないかと考え、社内で開催する技術講習会の実施記録に活用されています。拠点が遠いなどの理由で参加の難しい社員には、空いている時間や自宅でも閲覧できるように「My Redmine」で技術教育資料を展開しました。

ベテランも新人も社員同士がやわらかくコミュニケーションをとれるような環境を作るため「My Redmine」を活用していきたいと、幅広い用途で利用されている事例です。

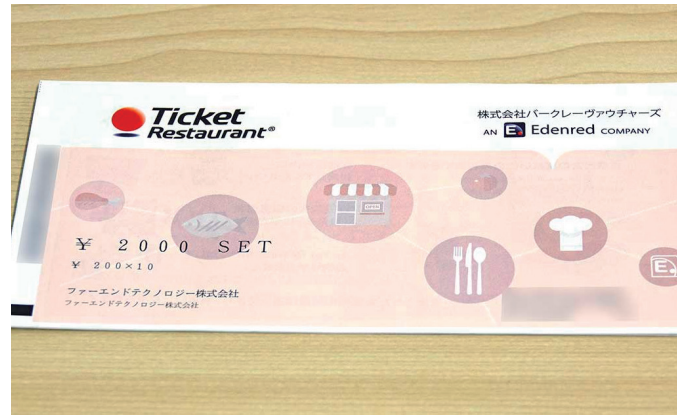


【My Redmine】My Redmine 導入事例

<https://hosting.redmine.jp/casestudy/caica/>
<https://goo.gl/7pYu7w> (短縮URL)

福利厚生で食事券「チケットレストラン」導入

コーポレートブログより(毎週水曜日更新)



ファアエンドテクノロジーでは6月から福利厚生の一環として「食事券」の支給をはじめました。採用した食事券は「株式会社エデンレッドジャパン」の「チケットレストラン」です。全国の加盟店と主要コンビニで使え、出張にも便利です。

200円のチケットを10枚1セットとして支給していますが、額面300円のチケットもあります。組合せは会社によって或いは利用者の希望によって変更できます。

本食事券が使えるお店はエデンレッドジャパンのホームページからも確認できますので、ご興味を持たれた方は是非ご確認ください。



【ブログ】福利厚生として食事券「チケットレストラン」が導入されました

<https://www.farend.co.jp/blog/2017/07/ticket-restaurant/>
<https://goo.gl/kVMYMz> (短縮URL)

Webサポート窓口のご案内

My RedmineやMy Subversionについてのご質問を受け付けております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

<https://www.farend.co.jp/go/support/>

わたしたちがサポートします!



前田 剛

Redmine の開発に参加しています。



田中 秀文

お客様のお手続きを担当しています。



石原 佑季子

Redmine の操作はお任せ下さい。



初回のみアカウント登録が必要です



はじめてご利用の方はまずアカウントを作成してください。「web サポート窓口 ログイン」をクリックしてログイン画面にアクセスします。

web サポート窓口のログイン画面右上の「登録する」をクリックし、必要事項をご登録ください。